

# 令和7年度 敬老作文



義務教育学校2年生、5年生、8年生を対象として敬老作文の応募をいただき、全体から最優秀賞1点、各学年それぞれから優秀賞3点ずつの計10点の入賞作品が決まりました。入賞された方々の敬老作文をご紹介します。

## 最優秀賞

いつもありがとうございます

義務教育学校五年



●●●●●さん  
(羽立)

ぼくには、おじいさんとおばあさんがいます。ぼくが、柔道の大会やラグビーの大会があるときは、おうえんに来てくれます。大会が近くなると、「真太郎がんばれ。」とはげましてくれれます。ぼくも「勝つぞ」という気持ちになって、ますますやる気になります。試合に勝つと「すごいじゃん。」とほめてくれます。負けても「次がんばって。」と言ってくれます。練習が大変でも、おじいさんやおばあさんがおうえんしてくれるおかげで、ぼくはがんばることが出来ます。二人のおうえんがぼくのパワーになっています。また、おじいさんとおばあさんは田んぼを作っています。田んぼはとても広くて、お米は最高においしいです。この前、いっしょに田植えをしました。ぼくはおじいさんといっしょに田植機に乗りました。とても暑かったけれど、おじいさんが運転する機械に乗ると、広々とした田んぼがとても気持ち

ちよかったです。

おばあさんは、畑でトマトやナスなどの野菜を育てています。ぼくは野菜が苦手ですが、おばあさんの野菜は食べるのが出来ます。何かひみつがあるのか、特別な味がしておいしいです。また、笹もちも作っています。ぼくは、笹もちの季節になるとワクワクします。甘くてモチモチして、とてもおいしいです。他の人にもあげて、いつも喜ばれています。

ぼくにやる気とパワーをくれるおじいさんとおばあさんには、いつも感謝しています。これからも体に気をつけて、長生きしてください。

## 優秀賞

おばあちゃんとぬいものをした

義務教育学校二年



●●●●●さん  
(羽立)

わたしのおばあちゃんは、ぬいものがとってもじょうずです。ふくやくつしたにあなたがいたり、やぶれたりしたら、もとのようになおしてくれま

はんを食べます。やぶれてぬってほしいものをもっていたりします。それから、わたしがきたりはいたりして、まだせんたくしてないよこれがおちていないものも、がまんしてぬって出来ます。とってもうれしかったです。

おばあちゃんはぬいものをして、うるしごとをしています。わたしにおにんぎょうをぬってくれたこともありません。だから、これからもずっとぬいものをつづけてほしいです。そして、おばあちゃんがふくやくつしたをぬっているところをみてみたいです。そして、わたしもぬいものをしてみたいです。

それから、おばあちゃんは、はたけでやさいをつくっています。イチゴ、キュウリ、メロン、ナス、スイカ、カボチャ、ほかにもいろいろなやさいをつくっています。水やりのおてつだいをするけれど、サツマイモがたくさんあるのてたいへんです。家の近くのはたけでは、かがたくさんいるので、おばあちゃんは、「なな、家に入ってください。」といってくれます。

わたしのことをいつもかわいがってくれて、とってもやさしいです。これからもぬいものやはたけのしごとをがんばってね。ずっと元気で長生きしてね。

えがおのばばちゃん

義務教育学校二年 ●●●●●



●●●●●さん  
(小今戸)

ばばちゃんは、いつもえがおです。ばばちゃんといると、みんなえがおになります。わたしがピアノをひいたら「じょうずだね。」と、えがおでやさしくほめてくれます。わたしは、うれしくて、もつとれんしゅうしてじょうずになろうとがんばれます。わたしが、「おなかすいた。」という、いつもおかしをくれます。おかしがなくたって、つぎの日には買ってきてくれていきます。妹がいないときは、なきやませてくれます。いつも、やさしくわたしたちのめんどうをみてるばばちゃんに、こんどはわたしが何かしてあげようと思います。ごはんをつくるおてつだいをしたり、せんたくものをほすおてつだいをしたりしようと思います。ばばちゃんといるとしあわせになれるような気がします。ばばちゃん、これからも、えがおでやさしい元気なばばちゃんであってください。ずつとずつと長生きしてください。

田んぼのしごとを

がんばるおじいちゃん

義務教育学校二年 ●●●●●



●●●●●さん  
(小今戸)

ぼくといっしょにすんでいるおじいちゃんは、よく田んぼのようすを見に行っています。田んぼのしごとが多いので、いつも田んぼに行っています。まいにちあさ早くおきて、田んぼに行っています。おばあちゃんも田んぼのしごとをよくつだっています。とっても元気で、やさしくて、もの知りです。いつもがんばっています。いなと思えます。ぼくも、まいとしおてつだいをします。春にはなえにくすりをやったり、なえうえをつだったりします。あきには、コンバインでしゅうかくするのをつだいます。いっしょにコンバインのると、とてもたのしいです。おじいさんは、「たすかるよ。」と言ってくれます。ごほうびで買ってもらったアイスは、とってもおいしかったです。そのほかにも、じてんしゃにのるれんしゅうをつだってくれました。「ありがたい。」と言うと、「いい

よ。」と言ってくれました。とてもうれいきもちになりました。

おばあさんは、田んぼやはたけしごとのほかに、りょうりをしてくれます。とってもおいしいです。ぼくも、ときどきつだったり、じぶんをつくったりします。そして、じゅうけんきゅうでしようをとったときには、たくさんほめてくれました。がんばっているおじいちゃんとおばあちゃんのように、ぼくもがんばりたいです。

おじいちゃん、おばあちゃん、いつもめんどろをみてくれてありがとう。これからも元気で、ずつと長生きしてください。

ありがとう  
おじいさん、おばあさん

義務教育学校五年 ●●●●●



●●●●●さん  
(街道)

ぼくには、おじいさん、おばあさんがいます。ぼくのおじいさんは、農家です。種まきや田植え、稲刈りを毎年がんばっています。おじいさんの家に泊まったとき、ぼくが朝起きたときには、もう

おじいさんが田んぼに行っていました。朝早くとても大変だと思いました。

ぼくは、5年生で田んぼの勉強をしています。この前、田植え体験をしました。ぼくは、前にやったことがあったのですが、どろんこになって、腰を曲げて田植えをして、とても苦労しました。こんな大変な仕事をいつもやっているおじいさんはすごいなと思います。

最近、ぼくも進んで手伝っています。力仕事が多くてすごく大変でした。米を入れた袋をぼくは持つことができなかつたのですが、七十才をこえたおじいさんは軽々と持っていました。すごい力持ちだなと感心しました。おじいさんが持てなくなったら、ぼくが持てるように今からきたえておきます。本当におじいさんは、ぼくよりずつとがんばっていると思います。だから、ぼくは米農家をつぎたいと思います。今から手伝いをがんばって、大人になったらみんなが喜んでくれるおいしいお米を作っていきます。

おばあさんは、ぼくを野球に送っていつてくれたり、好きなご飯を作ってくれたりします。ぼくが苦手な野菜もアレンジして、おいしく作ってくれます。始めはなかなか食べられなかつた野菜も、毎日食べたいくらいおいしくなってきました。

これからも、おじいさん、おばあさんを助けていきたいです。体を大切に、長生きしてください。

### 特別おいしいお米と野菜

義務教育学校五年



●●●●さん  
(横岡)

私には、おじいさんとおばあさんがいます。いつも野菜をくれたり、お米をくれたりします。おじいさんとおばあさんがくれる野菜とお米はとてもおいしいです。

私は、時々野菜のしゅうかくを手伝います。いっしょにやるととても楽しいです。この前は田んぼの手伝いもしました。

私たちは、社会科や総合で田んぼの学習をしています。この前、田植え体験をしました。はだして田んぼに入っても大変でした。みんなで田んぼの半分くらいやりましたがつかれました。おじいさんは、機械を使っているけれど、毎年こんな大変なことをして、私たちのためにお米を作ってくれていることが分かりました。これからも感謝して、たくさんお手伝いしたいと思います。

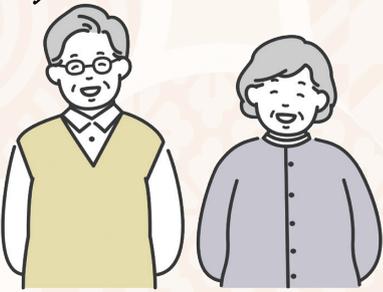
ます。

畑の野菜も、毎日暑い中、草取りや水やりをしてお世話しています。おじいさんとおばあさんががんばって作った野菜を使って、お母さんがいつもおいしいご飯を作ってくれます。私たちがおいしいご飯を食べられるのは、おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さん、わたしたちとつながっているからだと思いました。

私も大人になったら、おじいさんやおばあさんみたいにたくさん種類の野菜を作ってみたいです。おじいさんやおばあさんに先生になってもらって、いろいろな教えてもらいながらがんばりたいです。

これからも元気で、私たちにおいしいおいしいお米や野菜を作ってください。私もたくさん手伝います。

おじいちゃんおばあちゃん  
いつもありがとうございます  
ずっと元気で長生きしてください



自まんのおじいさん、おばあさん

義務教育学校五年



●●●●さん  
(坂本)

ぼくのおじいさん、おばあさんはとても働き者です。

おじいさんは、野菜を育てています。トマトやスイカ、さくらんぼなどのいろいろな農作物を育てています。おじいさんが育てた野菜はみずみずしくて、シャキツとしてとてもおいしいです。その野菜を食べると、とても元気が出ます。ぼくは、今はあまり手伝っていませんが、これからはたくさん手伝いたいと思います。

ぼくのおばあさんは、フラダンスを習っていて、とても上手です。さくらまつりのステージ発表ではフラダンスをたくさんの人にひろうしました。また、お花が大好きでくわしいです。だから、ぼくの家の庭には、色とりどりのたくさん種類ののお花が咲いています。お家がはなやかなのは、おばあさんが毎日お手入れをしてくれているおかげです。

また、おじいさんは町のために、道の草刈りもしています。この前は、学校のグラウンドをきれいに草刈りして

くれました。みんなのために、いろいろなことを進んでがんばる自まんのおじいさんです。ぼくも大人になったら、おじいさん、おばあさんのように、いろいろなことをがんばって、人の役に立って、たくさんの人に喜んでもらえる人になりたいです。

ぼくのおじいさん、おばあさん。これからも体を大切にして、長生きしてください。

### 私の大切なひいおばあちゃん

義務教育学校八年



●●●●さん  
(街道)

私にはおばあちゃん、おじいちゃんだけではなく、九十七歳になるひいおばあちゃんがあります。今、おばあちゃんが一人で頑張っている「しんみせ」という食堂を最初に始めたのが、ひいおばあちゃんだそうです。九十歳くらいになっても、お店が忙しいときに手伝ったり、常連さんが来たときは楽しくお話ししたりしていたそうです。お店のお仕事をしなくなった今でも、自分のお昼ごはんは自分で準備したり、身のまわりのことはしっかりと自分でやる元気なひいおばあちゃんです。

ひいおばあちゃんは、私が小学生や中学生に進級するときや、お正月などのお祝いごとのときにいつも手紙を書いてくれます。手紙にはとてもきれいな字で、「毎日部活で大変だと思うけれど頑張ってるね」や、「事故にあわないように気をつけるんだよ」などと書いてくれます。いつも私のことを心配してくれたり、部活や勉強の応援をしてくれたりして、手紙を見るととても元氣になります。

最近ひいおばあちゃんの耳が悪くなってきたりして、なかなかお話をできません。だから、いつも手紙を書くひいおばあちゃんへ、今度は私から感謝の気持ちをこめて手紙を送って、ひいおばあちゃんを元気づけたいと思います。あともう少しで百歳になるので、それまでおいしいご飯をたくさん食べたり、最近生まれた私のいとことたくさん触れ合ったりして、楽しく元気に過ごしてほしいです。これからも優しく、かわいひいおばあちゃんに書いてほしいです。



### おばあちゃんのすごさに感謝して

義務教育学校八年 ●●●●



●●●●さん  
(今戸)

私のおばあちゃんはすごい人です。でも小さい頃はそれに気づいていませんでした。何がすごいかというと、私はまだ寝ている朝早くから夜遅くまで、家事など毎日家族のためにいろいろなことをしてくれているからです。

しかし、小さい頃はそんなおばあちゃんを見ても何とも思っていないでしたが、だんだんおばあちゃんの体調が悪くなって、おばあちゃんに何でもかんでも任せてはいけなさと、中学生になると思うようになりました。なるべく自分でやろうと思うのですが、やっぱりおばあちゃんに甘えて頼りきってしまいます。

そんな中、おばあちゃんの体調がさらに悪くなっていきました。それでも無理をして家事はやってくれています。そんな姿を見て、体調が悪い人にやらせるのはよくない、私をもっと頑張らないと強く思い、今は前よりも積極的にお手伝いをしています。頼まれなくても自分から何でも出来るようになって、おばあちゃんの負担を減らしていきたいです。

私のおばあちゃんと過ごしていて好

きな時間は、一緒にテレビを見るときです。面白い番組やグルメ番組などを見て、一緒に笑ったり、お菓子を食べながらテレビを見たりする時間が特に好きです。おばあちゃんは面白い場面では声を出して笑ったり、「おいしいそう」とグルメ番組では楽しそうに話しています。そんなおばあちゃんの反応を見るのも私の楽しみのひとつです。

そんなおばあちゃんには、これからもずっと元気に過ごしてほしいです。これまで私の身の回りのことをしてくれたことに、少しずつでも恩返しをしていきたいです。おばあちゃんへの感謝の気持ちを忘れず、これからも自分ができることを頑張っていきたいと思っています。いつもありがとう。おばあちゃんが健康でいられますように。

### 私の一番大切な存在

義務教育学校八年 ●●●●



●●●●さん  
(横岡)

私の一番大切な存在は祖父母です。私の祖父母はいつもどんなときも私のそばにいてくれます。

祖父は私が一年生のときからやっている民謡についてきてくれます。大会のとき、練習のときいつもそばにいてくれます。私が小学校三年生のとき

コロナの影響で大会などがなくなり、やる気が起きない期間がありました。そんなときも祖父はいつも民謡を口づさんで家で唄ってくれたり、熱心に教えてくれたりしました。最近は先生のところにも習いにいっているけれど、うまく吸収できず、何回も聞いて練習しているときもコツを教えてください。同じところを唄ったりしてくれます。

祖父の支えがあったからこそ、最近はお賞を取ることができるようになり、多くのイベントにも参加できていると思います。

祖母は私が落ち込んでいるときや楽しいときにいつも話を聞いてくれます。どんな話をして受けてくれます。民謡の大会のときも人の唄と一緒に聞き、その人のいいところを自分の唄に取り込めるように意見交換をしてくれます。

昨年は祖母の実家である福井に行きました。五、六年振りだったけど祖母がいろいろな場所に連れていってくれて、福井の年縞博物館では、福井の歴史や水月湖のことについて深く学ぶことができました。これからももっと祖母といろいろなところに行ってみたいです。

祖父母の存在があったから私はここまで成長できました。まだまだ二人に頼ってばかりだけど、いつかは私が支えになり、いろいろな人に知ってもらい恩返しできるようになりたいです。これからもたくさんのお支えをよろしくお願いします。